

元小山川の概要



本庄市

本市は「子どもからお年寄りまで、健やかで安心して暮らせるまち」を目指しています。そのために着目しているのが、人々の健康面や介護予防の問題です。これらの問題は、一人一人が生活の中で自ら体調管理を心掛けることが大切だと考え、健康を維持するための適度な運動としてウォーキングに着目しました。ウォーキングの活性化が起きるよう、市内の文化的資源、段丘斜面林や公園、河川等を活用したコースの整備及び、マップの作成を実施します。

位置図



事業等の概要

コンセプト	内容				
市民一人1スポーツにも関連した、健康に対する意識の向上も図れるウォーキングマップの作成	<p>実現する点</p> <p>A 魅力的なコース設定(市内文化財コース、七福神コース等)</p> <p>B コースの拠点等には健康器具の設置や、ウォーキング方法や呼吸方法の説明看板、路面表示等の整備</p> <p>C コースは距離、所要、目安時間を設定する</p>				
<p>ウォーキングコースの構成要素</p>					
<p>実行計画と効果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実行計画</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 定期的にはウォーキングイベントを開催(イベントにはスタッフとして保健士が付き添い) 拠点到健康器具、看板、路面表示等の整備 マップの作成 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 健康増進(継続しているまちづくりへ近づく) 高齢者の健康維持して広まり、コースの拠点等でウォーキング仲間とのコミュニケーションが盛んになる 生涯スポーツの促進 </td> </tr> </tbody> </table>		実行計画	効果	<ul style="list-style-type: none"> 定期的にはウォーキングイベントを開催(イベントにはスタッフとして保健士が付き添い) 拠点到健康器具、看板、路面表示等の整備 マップの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進(継続しているまちづくりへ近づく) 高齢者の健康維持して広まり、コースの拠点等でウォーキング仲間とのコミュニケーションが盛んになる 生涯スポーツの促進
実行計画	効果				
<ul style="list-style-type: none"> 定期的にはウォーキングイベントを開催(イベントにはスタッフとして保健士が付き添い) 拠点到健康器具、看板、路面表示等の整備 マップの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進(継続しているまちづくりへ近づく) 高齢者の健康維持して広まり、コースの拠点等でウォーキング仲間とのコミュニケーションが盛んになる 生涯スポーツの促進 				

工程表

	H24	H25	H26	H27
コース作成	コース案検討	コース整備	コース整備	施設整備
マップ作成	マップデザイン	マップ作成		

本庄市では、旧まちづくり交付金事業を活用し、平成22年度から平成26年度の5年間の計画で、事業を進めています。「若泉地区」では、「豊富な地域資源を活用した活力に満ちた現代版「若泉の荘」の創出」を目標に掲げ、元小山川沿いや、旧元小山川廃川敷沿いに広がる老朽化した公園の再整備、下水道の整備による水環境の改善、歴史文化の啓発による地域環境の充実等の事業に取り組んでいます。

位置図



※公園再整備計画図



工程表

当地区の事業期間はH26年度まで

	H24	H25	H26
歴史的建造物活用	外溝整備	建造物改修 外溝整備	
案内看板設置	看板設置		
公園	公園再整備	公園再整備	

本計画に関連する事業の概要

- 歴史的建造物の再活用をします。
- 地区内の文化的資源を紹介するための案内看板を設置します。
- 元小山川の廃川敷地沿いの公園内の再整備をします。

元小山川の水質汚濁により、「第二次水環境緊急化行動計画(清流ルネッサンスⅡ)」に選定されたことを受け、地域や学校、行政等様々な団体から、川をきれいにしようとする活動が始まりました。市も、各家庭への啓発活動や、下水道整備推進、合併処理浄化槽の設置における補助を実施し、浄化活動を進めました。

このような一連の活動は、清流ルネッサンスⅡに元小山川が選定されたことが契機となっておりますが、当該事業は今年度を持って完了予定となっております。しかし、今回結びついた民・官・学の連携を継続させ、引き続き元小山川の浄化活動を行ってまいります。

家庭への生活排水対策の啓発

- ・ 広報による P R 活動
- ＊ 広報誌は年 1 回発行
現在は 1 2 号
まで発行済



浄化槽の設置補助等

- ・ 市の浄化槽補助金交付
- ・ 維持管理に関し周知、啓発を継続

流域自治会や N P O による浄化活動

- ・ 地域が中心となった清掃活動の実施。
地域が連携した清掃活動も実施。
- ・ 元小山川を学習の場として、水質調査や、魚類調査の実施

下水道接続の推進

- ・ 整備は着実に進んでいるものの、水洗化率は計画を若干下回っている
- ＊ 水洗化率
H23 : 85.0%
目標値 : 87.7%



平成 4 年 7 月に「元小山川流域生活排水対策重点地域」に指定されたことに伴い、元小山川の水質浄化活動をより効率的に推進するため、平成 5 年に設置されました。

現在の主な活動は、元小山川の清掃や魚の放流のほか、元小山川に生息する生物調査、広報の発行、川の環境展を開催するなど、浄化の啓発活動等様々行っており、発足当初は 1 8 団体で行っていた活動も、いまでは 2 9 団体と増加しており、更なる環境改善に努めています。

加盟団体は、元小山川流域の自治会や地元有識者の団体で構成されています。

活動の一例

「元小山川浄化活動イベント」

市民の皆様が元小山川に親しみ、河川浄化活動に対する理解を深めていただくために、毎年開催されているイベントです。

平成 2 2 年 3 月に実施した際には、約 1 5 0 名の方が参加し、河川清掃の他、ゴムボートでの川下り等、様々なイベントを行いました。



表彰

平成 1 4 年 1 1 月 埼玉県知事表彰（環境保全功労）
平成 1 6 年 6 月 環境大臣表彰（環境保全功労）

元小山川では、かつての清流を甦らせ、再び憩いの場として復活させようと、流域の自治会や、NPOが川の清掃活動や、体験学習の開催を実施しています。最近では早稲田大学院と、地元の小学生が共同で元小山川の水質調査を実施するなどの環境学習も行われています。これらの活動から、地域、大学、行政が共に元小山川をきれいにしようという気運の高まりを見せ、多くの皆様から清流の復活を望む声が上がっています。

市としましては、今後元小山川の水辺環境を改善し、復活させるために(仮)「元小山川清流復活事業」を位置づけ、これらの団体と協力し、取り組んでいく考えです。

体制図



地域連携の概要

- 維持管理における地域連携
 地元でゴミ拾い等の清掃活動を行い、整備した施設を安全に利用するために、市が日常的な維持管理を行います。
- ワークショップの実施
 元小山川は、多くの方に親しまれてきた経緯があるため、環境改善には、意見を広く取り入れながら進めます。
- NPOやボランティア団体への支援
 ボランティアで河川の清掃や、川での体験学習等のイベントを開催している体が活動しやすいように支援制度の策定を検討します。

取組全体のアピールポイント

元小山川での地元の活動

- 早稲田大学大学院
- NPO「川・まち・人プロデューサーズ」

関連する市の事業

- 本庄リバーサイドコンビネーションパーク整備計画
- ほんじょう緑の基金
- 川淵三郎塾によるスポーツの振興